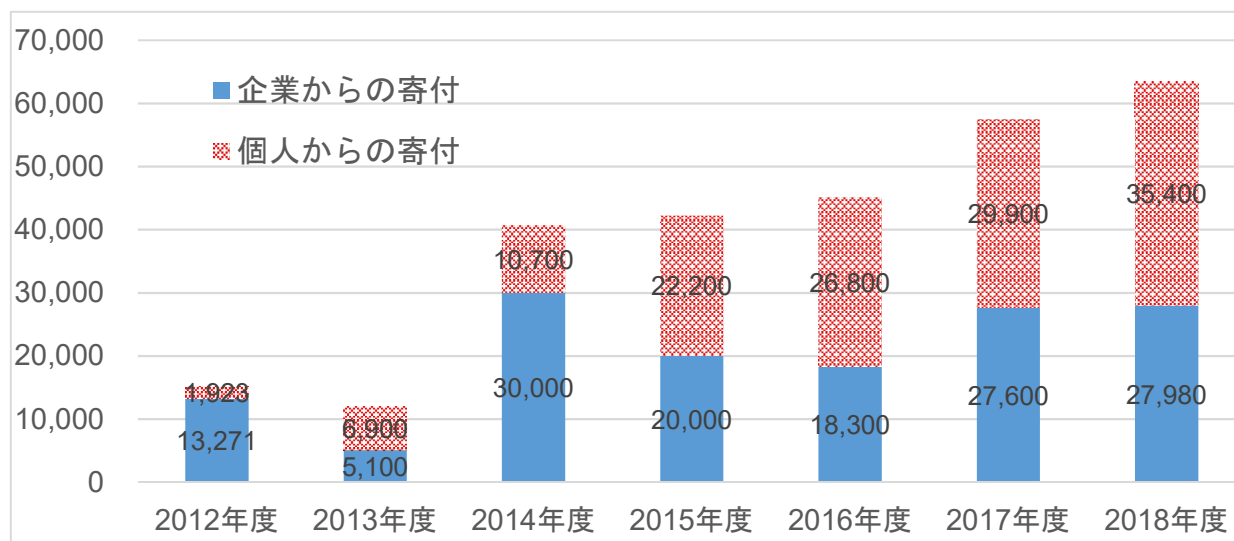


フードバンクちば 2018 年度 活動報告 (2018/4～2019/3)

1. はじめに

フードバンクちばは今年 5 月で設立 7 周年となりました。去る 5 月 24 日には、国会で食品ロスの削減に関する法律案が成立し、食品ロス削減の方策の一つとして、国や自治体がフードバンクを支援していくことが明示されました。一方で、2015 年の生活困窮者自立支援制度開始以降、各地で困窮者支援としてのフードバンクの設立が続いています。千葉県内でも、昨年「フードバンクふなばし」が設立され、松戸でもフードバンク活動が始まりました。フードバンクちばでは、設立以来、活動母体として一体的に活動してきた、ワーカーズコープちば：サポートセンター・オアシスの受託事業が無くなり、活動も転機を迎えています。活動の担い手や利用者も広がり、多様化する中で、フードバンク活動の今後の方向性を考える時期にきています。

2. 食品の寄贈



1) 企業等からの食品寄贈

県内外の食品企業より外装の破損・汚れ、賞味期限が近付いている等の理由で廃棄されている食品をご寄贈いただき、社会的コストの削減、環境保全に貢献しました。

また、一般企業が所蔵する災害備蓄食品の入れ替え時に、廃棄分についてご寄贈をいただきました。

<実績>2018 年 4 月～2019 年 3 月 計 27,9 トン

2) 地域・家庭からの食品寄贈 (フードドライブ)

① 定例フードドライブ

地域やご家庭で余っている食品 (常温保存可能で賞味期限が 2 か月以上残っている) をご寄贈いただき、取組み「フードドライブ」を年 3 回開催しました。

- 第 19 回フードドライブ 期間：2018/5/14 (月)～6/29 (金)
受付箇所：95ヶ所 寄贈量：7,100kg
- 第 20 回フードドライブ 期間：2018/9/18 (火)～10/31 (水)

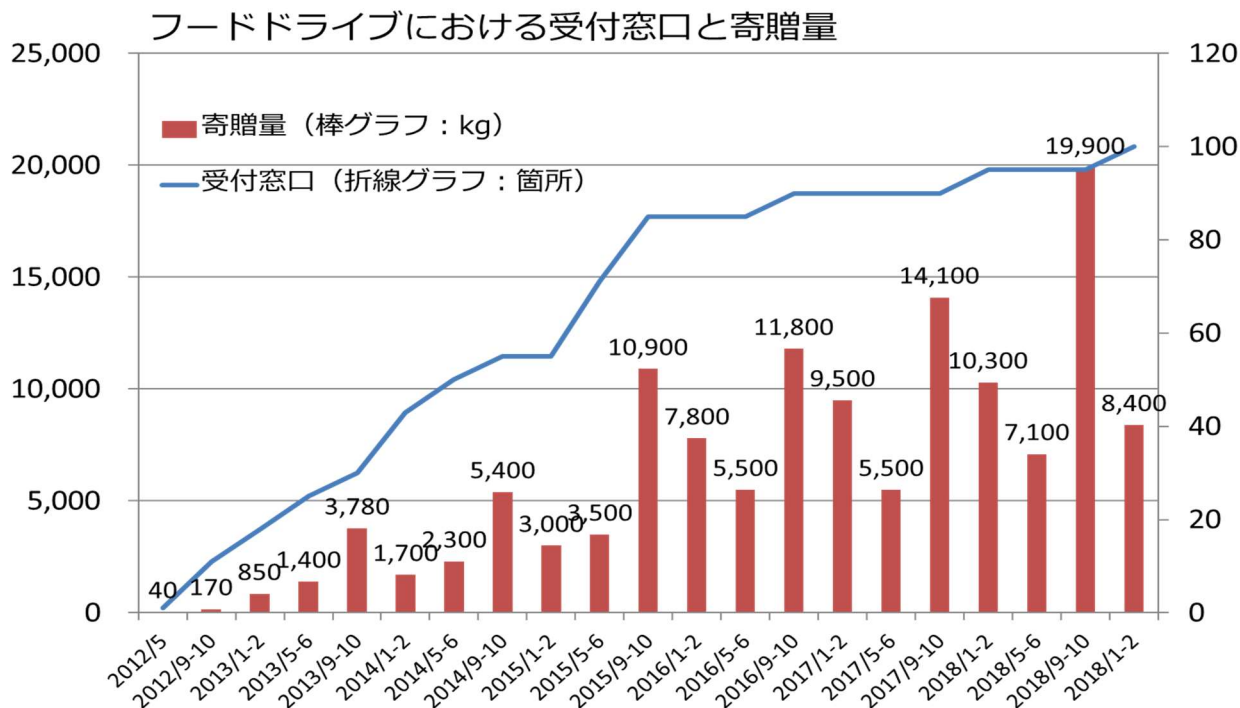


受付箇所：95ヶ所 寄贈量：19,900kg

- 第21回フードドライブ 期間：2019/1/15（火）～2/28（木）

受付箇所：100ヶ所 寄贈量：8,400kg

フードドライブの受付箇所は100ヶ所を超え、県内全域での取り組みになりつつあります。第20回の寄贈量は19.9トンと過去最高を記録しました。また、社会福祉協議会をはじめ、受付窓口を担っていただいている団体には、毎回広報等で大きなご協力をいただいております。



②いのちをつなごう～フードバンクちば×県内生協連携キャンペーン

昨年度に引き続き、2018年9月～11月の期間で県内の生協（生活クラブ、パルシステム千葉、コープみらい、なのはな生協など）および県生協連と連携して「いのちをつなごう～フードバンクちば×県内生協連携キャンペーン」を行いました。

<キックオフイベント>

8月31日（金）10時より、船橋市勤労市民センター・ホールにて、キャンペーンのキックオフイベントが行われました。今年は、昨年の4生協（コープみらい、生活クラブ千葉、パルシステム千葉、なのはな生協）＋県生協連に加えて、千葉県庁生協、千葉県高齢者生協、全労済千葉県推進本部に活動にご参加いただきました。

キックオフイベントでは、フードバンク山梨の米山理事長より「からっぽの冷蔵庫～子供の貧困とフードバンク」と題してご講演をいただき、100名以上の方が参加しました。

約4か月間のキャンペーンでは、各生協の皆さんのご協力のもと、合計4.9トンの食品をご寄贈いただくことができました。

<各生協の取り組み>

（コープみらい）

コープみらい千葉エリアでは、「食品ロス」「貧困」の解決を目指し、フードバンクちばと協働してコープ花見川店・コープ東寺山店、フードバンクふなばしと協働してコープ薬円台店・コープ市川店に、それぞれ食品回収ボックスを設置し、フードドライブを実施しました。キャンペーン期間中は、組合員が参加する集まりやイベント時に、参加者にフードドライブへの協力を呼びかけました。

(生活クラブ千葉)

生活クラブ千葉は、多様な生活支援を通じた社会的包摂の取り組みの一つとして、フードバンクちばの活動に協力し、**2015**年度より配送センターと店舗で組合員からの食品回収(フードドライブ)を時期を決めて実施しました。回収した食品は「生活クラブくらしと家計の相談室」へストックしたり、フードバンクちばを通じて生活に困っている方やこども食堂へ届けられました。

(なのはな生協)

9月に全組合員を対象にフードドライブを実施します。配達時に食品を直接回収しました。

(パルシステム千葉)

食品ロスの現状の一方で、食べるのに困っている方もいる、という問題にパルシステム千葉で何ができるのかを模索する中で、昨年から組合員の皆さんにもご協力いただき、フードバンクちばと連携して、フードドライブを実施しました。このキャンペーンでは、生協まつり・各センター(配送便による食品の直接回収)にてフードドライブを実地し、のだ中根店でフードドライブのコーナーを常設し回収を実地しています。

(千葉県庁生協)

千葉県庁生協では、社会的課題の解決に向けてフードバンクちばと連携してフードドライブに取り組みました。このキャンペーンでは、県庁中庁舎地下の店舗に食品回収ボックスを設置して、組合員である県庁職員にフードドライブの取り組みを呼びかけました。

(千葉県生活協同組合連合会)

千葉県生活協同組合連合会では持続可能な社会づくりにむけて、県内生協が協働した取り組みとしてフードドライブに取り組みました。今回、千葉労済生協(全労済千葉推進本部)にも参加していただき、食品の提供などフードドライブの取り組みを行いました。

③その他のフードドライブ

<カーブス>

毎年**2**月にカーブス(女性専用の健康体操教室)が行うフードドライブで、県内の店舗で集まった食品をご寄贈いただいています。**2019**年**2**月にはイトーヨーカドー幕張店だけで**127.3kg**の食品を集めて寄付していただきました。

<米花輪>

2018年**9**月**25**日に(有)アール・アンド・ユーソフトサービスという会社を通じて、フードバンクちばに「米花輪」というお米の寄付をいただきました。「米花輪」とは、韓国のアーティストや芸能人のファンが、コンサートやイベント時にお米など





を送るということなのですが、贈られたお米をその後福祉団体等に寄贈することができるというものです。

今回は、6月に幕張メッセで行われた東方神起の元メンバーであるパク・ユチョンさんのイベントにファンのグループから送られた米花輪 180kg で、ファンの方がフードバンクちばへの寄贈を希望されたとのことでした。大変ありがたい取り組みで、今後また機会があれば、ぜひお受けしたいと思います。

ご寄贈いただいたお米は、千葉市内の児童養護施設や子ども食堂などに寄贈させていただきました。

<その他イベント>

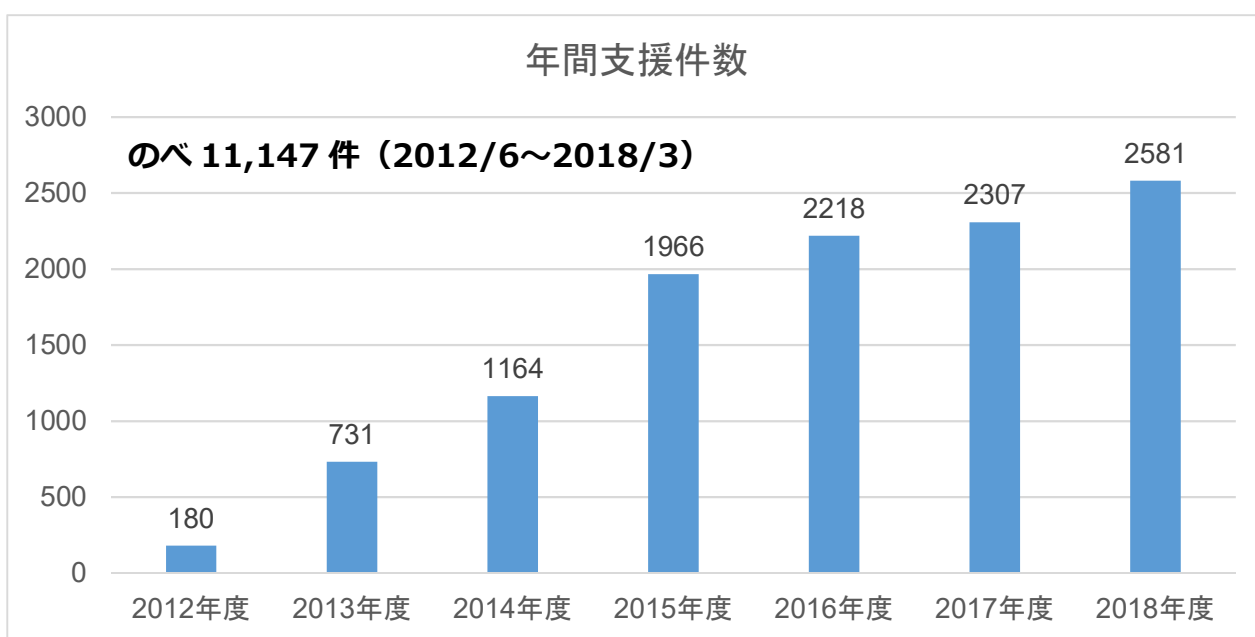
- 10/8 エコメッセ 2018 in 千葉（千葉市）
- 10/20、21 船橋市生き活き展（船橋市）
- 10/21 パルシステム千葉生協まつり（野田市）
- 10/27 鎌ケ谷市産業フェスティバル（鎌ケ谷市）

2. 食品の提供

①団体への食品支援 2018年4月～2019年3月 約28.9トン（のべ355件）

ホームレス支援団体・障害者支援団体・高齢者施設・薬物依存当事者団体・乳児園・児童養護施設・母子生活支援施設・困窮者支援団体・自立援助ホーム・自立準備ホーム・シェルター・子ども食堂・学習支援など

②個人への食品支援 2018年4月～2019年3月 2,581件



③連携する相談支援窓口

<自治体>

我孫子市役所健康福祉部・子ども部／いすみ市役所福祉課／市川市役所行徳支所 介護福祉相談窓口／一宮町役場福祉健康課／市原市役所保健福祉部／印西市役所健康福祉部／浦安市役所社会福祉課／大網白里市子育て支援課・社会福祉課／柏市保健福祉部／香取市役所健康福祉部／鎌ヶ谷市役所健康福祉部／鴨川市役所福祉課／木更津市役所福祉部／栄町福祉・子ども課／酒々井町役場健康福祉課／袖ヶ浦市役所福祉部／千葉市保健福祉局・こども未来局／東金市役所市民福祉部／富里市役所健康福祉部／長柄町役場健康福祉課／習志野市役所保健福祉部・こども部／成田市役所福祉部／船橋市役所福祉サービス部・子育て支援部／南房総市役所保健福祉部／八千代市役所健康福祉部／横芝光町福祉課／芝山町役場福祉保健課／四街道市役所福祉サービス部・健康こども部 他

<社会福祉協議会>

千葉県社会福祉協議会／旭市社会福祉協議会／いすみ市社会福祉協議会／市川市社会福祉協議会／印西市社会福祉協議会／浦安市社会福祉協議会／香取市社会福祉協議会／鎌ヶ谷市社会福祉協議会／鴨川市社会福祉協議会／木更津市社会福祉協議会／君津市社会福祉協議会／九十九里町社会福祉協議会／神崎町社会福祉協議会／栄町社会福祉協議会／佐倉市社会福祉協議会／山武市社会福祉協議会／酒々井町社会福祉協議会／芝山町社会福祉協議会／白井市社会福祉協議会／袖ヶ浦市社会福祉協議会／多古町社会福祉協議会／千葉市社会福祉協議会／東金市社会福祉協議会／東庄町社会福祉協議会／富里市社会福祉協議会／習志野市社会福祉協議会／成田市社会福祉協議会／富津市社会福祉協議会／船橋市社会福祉協議会／松戸市社会福祉協議会／南房総市社会福祉協議会／茂原市社会福祉協議会／八街市社会福祉協議会／八千代市社会福祉協議会／四街道市社会福祉協議会／我孫子市社会福祉協議会／一宮町社会福祉協議会／市原市社会福祉協議会／大網白里市社会福祉協議会／鋸南町社会福祉協議会／白子町社会福祉協議会／館山市社会福祉協議会／長柄町社会福祉協議会 (43)

<中核地域生活支援センター>

海匝ネットワーク／いちほら福祉ネット／君津ふくしネット／船橋市「保健と福祉の総合相談窓口」さーくる／基幹相談支援センター事業ふらっと船橋／いんば中核地域生活支援センターすけっと／さんぶネット／長生ひなた／柏市地域生活支援センターあいネット／かじゅまる／夷隅ひなた／ひだまり／のだネット／ほっとねっと／香取 CCC／まるっと (16)

<生活困窮者自立相談支援事業>

いちほら生活相談サポートセンター／習志野市生活相談支援センター「らいふあつぷ習志野」／暮らしサポート成田／流山市くらしサポートセンター「ユーネット」／銚子市自立支援相談センター「ちょうしサポートセンター」／野田市パーソナルサポートセンター／鴨川市福祉総合相談センター／市川市生活サポートセンター「そら」／松戸市自立相談支援センター／さくらワーク・ライフサポートセンター／富里市生活困窮者自立支援事業／かとりサポートセンター／さかえ・しすいワーク・ライフサポートセンター／いんざいワーク・ライフサポートセンター／生活自立支援センターきみつ／大網白里生活相談センターリンクサポート／さんぶ生活相談センターリンクサポート／東金ひと・しごと・くらしサポートセンター「こころん」／千葉市生活自立・仕事相談センター中央／千葉市生活自立・仕事相談センター稲毛／千葉市生活自立・仕事相談センター若葉／四街道市くらしサポートセンター「みらい」／生活クラブ「くらしと家計の相談室」他 (23)

<地域包括支援センター>

我孫子市湖北・湖北台地区地域包括支援センター／市川市中部地域包括支援センター／市原市地域包括支援センターたいよう／市原市地域包括支援センターたつみ／新浦安駅前地域包括支援セ

ンター／柏北部地域包括支援センター／柏市沼南地域包括支援センター／木更津市地域包括支援センター／木更津市中部地域包括支援センター／九十九里町地域包括支援センター九十九里園／佐倉市南部地域包括支援センター／袖ヶ浦市地域包括支援センター／富里市中部地域包括支援センター／習志野市谷津高齢者相談センター／習志野市秋津高齢者相談センター／成田市西部南地域包括支援センター／成田市西部北地域包括支援センター／成田市中央地域包括支援センター／船橋市習志野台地域包括支援センター／船橋市南部地域包括支援センター／習志野台地域包括支援センター／松戸市常盤平地域包括支援センター／松戸市東部地域包括支援センター／松戸市小金地域包括支援センター／松戸市五香松飛台地域包括支援センター／南房総市地域包括支援センターアイリスの里／茂原市地域包括支援センター／茂原市ちゅうおう地域包括支援センター／茂原市ほんのう地域包括支援センター／八千代市阿蘇地域包括支援センター／八千代市村上地域包括支援センター／千葉市あんしんケアセンター 各所 他

<その他>

社会福祉法人ロザリオ聖母会地域生活支援センター友の家／社会福祉法人学興会居宅介護支援センターつくしの／社会福祉法人サンワーク／地域活動支援センターぴあ／NPO 法人井戸端介護／佐倉市障害者生活支援センターアシスト／地域生活支援センターふらる／みずたま介護ステーション千葉／千葉県地域生活定着支援センター／千葉県中央児童相談所／ウィッシュ蘇我居宅支援事業所／西深井地域生活支援センターすみれ／基幹相談支援センター「えくる」／市川市障害者就労支援センター アクセス／市川市高齢者サポートセンター各所／習志野市高齢者相談センター／社会福祉法人のうえい舎相談支援事業所旅人の木／有限会社アシスト／ひだまりの家 ホームヘルプサービス／船橋市北部在宅介護支援センター／宮本在宅介護支援センター／ケアプランふたわ／高根台地区民協／松戸市基幹相談支援センターCoCo／松戸地域福祉事業所あじさい／ふれあいネットまつど／居宅介護 長生の里／NPO 法人市川ガンバの会／特定非営利活動法人いずみ地域活動支援センターすまいる／一般社団法人つむぎ／生活クラブ風の CANS／千葉市発達障害者支援センター 他

2) 千葉市学習支援事業でのパン配布

2017 年度に引き続き 2018 年度も 5 月から 3 月まで、山崎製パン（株）千葉工場より毎週木曜日に千葉市の学習支援事業（稲毛区、若葉区）用に菓子パンをご寄贈いただき、学習支援事業に参加する中学 2・3 年生に配布しました。パンの受け取り・配布は地域のボランティアの方が担っています。

（個）	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	総計
稲毛区	1,400	1,435	1,435	4,270
若葉区			1,435	1,435
計	1,400	1,435	2,870	5,705

3) 食品以外の取り扱いについて

<おむつの寄贈>

コープみらい（千葉）より、返品・キャンセル等で販売できなくなった紙おむつを 2017 年 8 月よりご寄贈いただいています。フードバンクはこれまで食品以外の寄贈については基本的に受け付けてきませんでしたが、食品寄贈でつながった子どもの施設等へのヒアリングで、紙おむつはニーズが高いことがわかり、活用させていただくことになりました。県内の乳児院の方々のご協力、野田市の物流センターへの引き取りや配布を持ち回りで行っていただいています。

3. フードバンクを中心とした活動の場・助け合いの仕組みづくり

1) 生活保護受給者等の活動・就労の場づくり

フードバンク活動を通じて、失業者の活動の場づくりを進めると同時に、社会的な助け合いの仕組みづくりを行いました。

① フードバンク食品の仕分け・整理・発送

月曜から金曜の 15:00 までに各支援機関より FAX 等で申請を受け、最短で翌日午前着で支援できるよう、食品の箱詰め・発送を行いました。2018 年度も、地域のボランティアの方、生活保護等の就労支援を利用している方など、1 日平均 2～3 名体制で手伝っていただきました。

また、毎週 2 回行っているサポートセンター・オアシスのボランティア作業（地域情報紙チラシ折り込み）時にも、必要に応じて参加者に食品整理・お米の小分け作業等をお願いしました。

② 食品の回収・配送

年 3 回開催しているフードドライブでは、事前の準備や期間中・期間終了後の食品回収にボランティアの方やワーカーズコープちばの各事業所のスタッフにも協力いただきました。特に各市町の社会福祉協議会からの回収については、千葉県社会福祉協議会にご協力いただき、各市町社協の方が千葉県社会福祉協議会（県社会福祉センター）での会議等の際にお持ち寄りいただき、県社協内で一時預りをしていただくことで、効率化することができました。

また、トヨタ部品千葉共販（株）木更津営業所と千葉営業所間の運送を社会貢献活動としてご協力いただいています。

③ チラシ等のポスティング

一般就労が難しいとされる失業者・就職困難者を対象にフードドライブの告知チラシのポスティング業務を有償（1 枚 4 円）で提供しました。

2) ランチミーティング事業（計 1 回）

① 開催目的

社会的に孤立しがちな失業者・就職困難者が気軽に集まり、仕事や生活に関する情報交換やおしゃべり、相談ができる場をつくる。

② 内容：フードバンク食品を利用した食事会および講師等を招いての学習会など。

③ 開催頻度：不定期（年末）

④ 開催場所：千葉市小中台公民館ほか

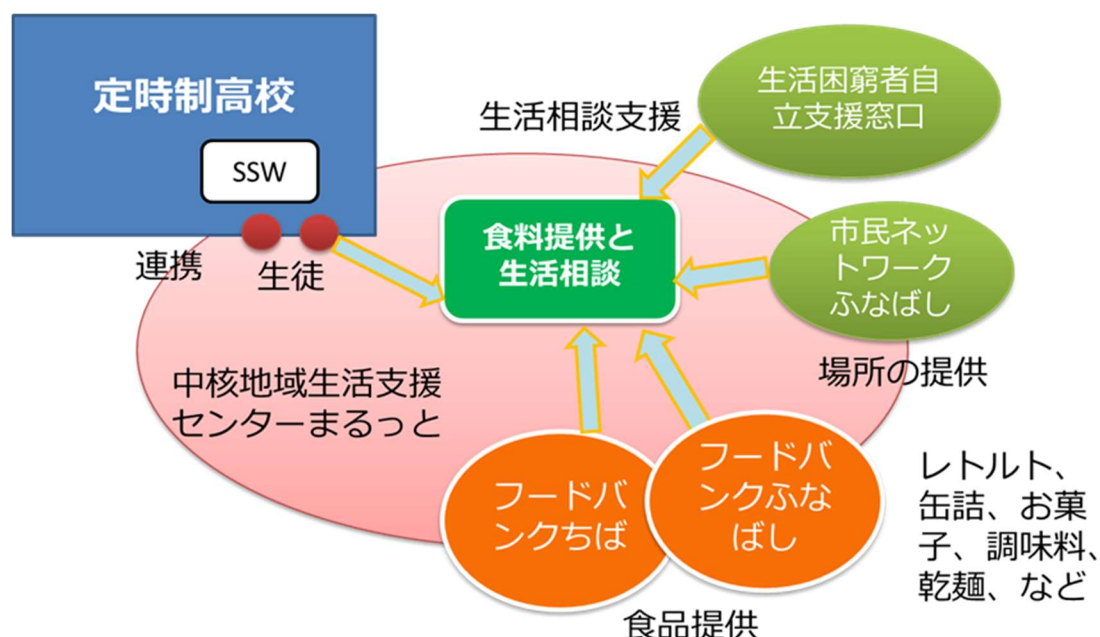
⑤ 参加対象者：千葉市および近郊在住就職困難者（生活保護受給者も含む）10 名～20 名程度

3) 定時制高校生応援プロジェクト

2018 年 12 月より、フードバンクちば、フードバンクふなばしが地域の相談支援機関（中核地域生活支援センターまると、船橋市保健と福祉の総合相談窓口さーくる）や千葉県のスクールソーシャルワーカー（SSW）、市議会議員らと連携して、さまざまな課題を抱えた夜間定時制高校生を支援する取り組みを始めました。

活動内容としては、月に 2 回、高校の最寄り駅前の事務所をお借りして、生徒に食品を提供することと併せて、お茶やお菓子を食べながら交流し、相談にも乗るというものです。卒業を間近に控えた 2 名の 4 年生を中心に、学校への納付金についての相談や、卒業後の就職にあたっての相談、家族や兄弟についての相談などを行い、無事に卒業することができました。

2019年5月18日（土）には、高校生の食を考える会主催の「高校生の食、どうする？ミニコンサートとトークの夕べ」にも参加し、活動の報告を行いました。



4) 社会的啓発活動

①事業の目的

貧困問題の解決に向けフードバンクを通じた助け合いの仕組みづくりの必要性について、社会的な問題提起や情報提供を行う

②内容

【1】ホームページ・ブログ・Facebook による情報発信

<http://foodbank-chiba.com/> (web) <http://fbchiba.ko-me.com/> (blog)

<https://www.facebook.com/foodbankchiba> (Facebook : フォロワー340 人)

【2】貧困問題とフードバンクに関するイベントの開催

<7 周年イベント>フードバンクちば 5 周年記念イベント「子どもの貧困と食」

開催日時 : 6 月 16 日 (土) 10:00~14:30

会場 : 千葉大学西千葉キャンパス内 人文社会系総合研究棟 1F マルチメディア講義室 (第 1 部)
2F グラジュエイト・ラウンジ (第 2 部) (第 3 部)

主催 : フードバンクちば

共催 : 千葉大学伊丹科研

後援 (予定) : 千葉県労働者福祉協議会、カレントオブエヌ、千葉市子ども食堂ネットワーク

第 1 部 フードバンクちば 2017 年度年間活動報告 : 10:05~11:00

第 2 部 記念講演『子どもの貧困と食』: 11:00~12:15

講師 : 村山伸子さん (新潟県立大学人間生活学部健康栄養学科教授)

第 3 部 意見交換・交流会 : 12:30~14:25

【3】他団体の集会等での報告等

- 4/14 千葉市第 304 地区民生委員児童委員協議会・学習会（千葉市）
- 7/9 千葉大学公開講義（千葉市）
- 7/30 四街道高校 JRC 同好会（四街道市）
- 9/8 千葉県弁護士会人権大会プレシンポジウム（千葉市）
- 8/7 千葉大学寄付講座（千葉市）
- 4/23 千葉大学けやき倶楽部（千葉市）
- 5/28 千葉市ことぶき大学校地域活動実践講座（千葉市）

【4】イベント等への参加

- 4/15 フードバンク埼玉総会（さいたま市）
- 8/25 フードバンク山梨 10 周年記念シンポジウム（甲府市）
- 9/26 パルシステム連合会フードバンク懇談会（東京都）
- 11/23 「食品ロスの削減の推進に関する法律案」緊急院内集会（東京都）
- 5/18 「高校生の食、どうする？ミニコンサートとトークの夕べ」

【5】ニュースレター『フードバンクちば通信』の作成・配布

1 発行目的

ニュースレターを発行することで、フードバンク活動をよりよく知っていただくと共に、継続的な参加・協力をいただくため。また、リーフレットは各団体の窓口等に設置して関心を持った方に紹介するため。

- 2 発行日 vol.20（2018 年 5 月）
- 3 発行部数 2,000 部
- 4 配布先 利用団体・施設、食品提供企業・個人、支援機関、行政などに配布



【6】その他 マスコミ等での報道

- 4/12 日本生協連・CO・OP ピックアップ No.8 「フードドライブの取り組み」
- 4/23 コープみらい広報誌ちばインフォメーション
- 6/9 地域情報誌「シティライフ」市原版

【7】来所・視察等

- 4/7 銚子ボランティアやつでの会視察
- 9/27 日大院生・磯さん調査来所
- 11/29 千葉市社会福祉協議会稲毛区事務所視察
- 3/20 千葉県協同組合連携協議会 視察
- 4/26 松戸・南澤さん懇談
- 5/13 永谷園視察
- 5/17 コカコーラ・ボトラーズ ジャパン視察

【8】一般社団法人全国フードバンク推進協議会

5/11 全国フードバンク推進協議会理事会

6/27 全国フードバンク推進協議会総会

【9】生協キャンペーン実行委員会

2018/1/12 2018 年度 第 1 回フードバンクちばと千葉県内生協連携キャンペーン実行委員会

2018/2/14 2018 年度 第 2 回フードバンクちばと千葉県内生協連携キャンペーン実行委員会

2018/5/24 2018 年度 第 3 回フードバンクちばと千葉県内生協連携キャンペーン実行委員会

2018/7/11 2018 年度 第 4 回フードバンクちばと千葉県内生協連携キャンペーン実行委員会

2018/9/20 2018 年度 第 5 回フードバンクちばと千葉県内生協連携キャンペーン実行委員会

2018/12/10 2018 年度 第 6 回フードバンクちばと千葉県内生協連携キャンペーン実行委員会

2019/1/17 2018 年度 第 7 回フードバンクちばと千葉県内生協連携キャンペーン実行委員会

2019/4/2 2019 年度 第 1 回フードバンクちばと千葉県内生協連携キャンペーン実行委員会

2019/6/25 2019 年度 第 2 回フードバンクちばと千葉県内生協連携キャンペーン実行委員会

4. フードバンクちば運営検討会議 2019

フードバンクちばでは、2015 年 6 月から 2016 年 3 月にかけて、フードバンク活動にご協力いただくさまざまな方々にお集まりいただき「運営検討会議」を開催して、フードバンクちばの今後の活動方針等を決めてきました。今年、約 4 年ぶりに「運営検討会議 2019」を 2019 年 4 月から開催することになりました。

フードバンクちばも設立から 7 年が経ち、県内での知名度も上がり、利用も増えていますが、一方で財政的な基盤は脆弱なままで、特に母体であるワーカーズコープちばの千葉市での事業が縮小したことなどを受けて、抜本的な運営方針を立て直すところに来ています。

運営検討会議 2019 には、県社協、中核地域生活支援センター、生活困窮者自立支援機関、生活協同組合、子ども食堂、企業、研究者などにご参加いただき、年度末までに今後の方向性を決めていく予定です。

(日程)

2019/4/22 フードバンクちば運営検討会議 2019 (準備会)

2019/6/7 第 1 回フードバンクちば運営検討会議 2019 (準備会)

フードバンクちば運営検討会議 参加者名簿

1	鈴木鉄也さん	千葉県社会福祉協議会
2	窪田麻貴さん	千葉県社会福祉協議会
3	大戸優子さん	いちばら生活相談サポートセンター(ちこネット)
4	渋谷茂さん	中核地域生活支援センター長生ひなた(中核連協)
5	山崎裕之さん	パルシステム生協千葉
6	塙智さん	生活クラブ生協千葉
7	柴田聡太さん	生活クラブ生協千葉
8	岡部美希さん	コープみらい千葉県本部
9	高山栄さん	コープみらい千葉県本部
10	伊藤誠さん	なのはな生協
11	佐久間実さん	千葉県生活協同組合連合会
12	野本茂雄さん	(株)レプコ
13	伊丹謙太郎さん	千葉大学大学院人文科学研究院

14	小柳光廣さん	千葉県労働者福祉協議会
15	笹田明子さん	フードバンクふなばし
16	高橋亮さん	こがねはら子ども食堂
	菊地謙	フードバンクちば
	高橋晶子	フードバンクちば
	高津実男	フードバンクちば
	杉本恵子	ワーカーズコープちば
	榎本木綿	ワーカーズコープちば
	太田茂雄	ワーカーズコープちば

5. 財政について

1) フードバンクちばサポート会

フードバンクちばは、多くの皆様にご協力いただきながら、活動も認知度も拡大してきました。しかし、活動の規模が大きくなるにつれ、財政面では従来のボランティアベースでは維持が難しくなっています。今後のフードバンクちばの持続可能な発展に向け、**2015** 年度に「フードバンクちば運営検討会議」を半年間行い、その結果を受けて **2016** 年 **6** 月に「フードバンクちばサポート会」を設立しました。フードバンクを利用する支援機関やフードバンクを支援する個人が会員として継続的にフードバンクを支えていく取り組みとして広がっています。

今年度は法人・団体サポート会員 **59** 団体、個人サポート会員 **117** 名の方々にご入会いただいております。会員の皆様に感謝するとともに、さらに多くの方々のご協力をお待ちしております。

<団体>

1) 社会福祉協議会

- 1 福) 山武市社会福祉協議会
- 2 福) 旭市社会福祉協議会
- 3 福) いすみ市社会福祉協議会
- 4 福) 市原市社会福祉協議会
- 5 福) 印西市社会福祉協議会
- 6 福) 浦安市社会福祉協議会
- 7 福) 鎌ヶ谷市社会福祉協議会
- 8 福) 君津市社会福祉協議会
- 9 福) 神崎町社会福祉協議会
- 10 福) 栄町社会福祉協議会
- 11 福) 佐倉市社会福祉協議会
- 12 福) 酒々井町社会福祉協議会
- 13 福) 芝山町社会福祉協議会
- 14 福) 白井市社会福祉協議会
- 15 福) 多古町社会福祉協議会
- 16 福) 東金市社会福祉協議会
- 17 福) 東庄町社会福祉協議会

3) 生活困窮者自立支援機関

- 1 NPO 法人) ちば地域生活支援舎 こころん
- 2 流山くらしサポートセンター ユーネット
- 3 らいふあっぷ習志野

4) 子ども食堂

- 1 おむすび食堂
- 2 かいじん子ども食堂
- 3 キタナラ子ども食堂
- 4 食べっ子応援 6 年 4 組
- 5 ふなばし子ども食堂ネットワーク
- 6 福) ぶるーむ

5) 障害関係

- 1 NPO 法人) フォレストサウンド
- 2 NPO 法人) スペースぴあ
- 3 福) 習愛会 花の実園

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 18 福) 長柄町社会福祉協議会 | 6) 生活協同組合 |
| 19 福) 習志野市社会福祉協議会 | 1 生活協同組合パルシステム千葉 |
| 20 福) 成田市社会福祉協議会 | 2 生活クラブ生活協同組合(千葉) |
| 21 福) 野田市社会福祉協議会 | 3 千葉県生活協同組合連合会 |
| 22 福) 市川市社会福祉協議会 | |
| 23 福) 松戸市社会福祉協議会 | 7) 労働関係 |
| 24 福) 南房総市社会福祉協議会 | 1 (一社) 千葉県労働者福祉協議会 |
| 25 福) 八街市社会福祉協議会 | 2 U A ゼンセン千葉県支部 |
| 26 福) 八千代市社会福祉協議会 | 3 千葉県教職員組合 |
| 27 福) 横芝光町社会福祉協議会 | |
| 28 福) 袖ヶ浦市社会福祉協議会 | 8) 企業 |
| | 1 YC 船橋塚田 石井啓仁 |
| 2) 中核地域生活支援センター | 2 大里綜合管理(株) |
| 1 NPO 法人) 長生夷隅地域のくらしを支える会 | 3 (株) ライフ食品研究所 |
| 2 NPO 法人) 船橋福祉相談協議会 ふらっと船橋 | 4 (株) レプコ |
| 3 柏市地域生活支援センター あいネット | 5 (株) ワークス |
| 4 中核地域生活支援センター 香取 CCC | |
| 5 中核地域生活支援センター ひだまり | 9) 宗教 |
| 6 福) ミッドナイトミッションのぞみ会 | 1 聖公会鴨川聖フランシスコ教会 |
| | 2 宗) 正覚院 |

2) カンパ・寄付金

2018 年度の寄付金は約 89 万円でした。

3) 助成金

フードバンクちばでは毎年、数多くの公的／民間の助成金を申請し活動費を得ています。2017 度も以下の助成金をいただきました。

- CO-OP 共済 地域ささえあい助成 (34 万円)
- 2018 年度「麒麟・地域のちから応援事業」助成金 (28 万円)

ほか

テーマ 2 命を守り、その人らしい生き方ができる

コープ共済報告書より

- ▶ 団体名：フードバンクちば
- ▶ 協同した団体：生活クラブ生活協同組合(千葉)／なのはな生活協同組合／生活協同組合パルシステム千葉／生活協同組合コープみらい／千葉県生活協同組合連合会
- ▶ 活動名：いのちをつなごう～フードバンクちば・県内生協連携キャンペーン

生協の店舗や配送センターで食品回収ボックスの設置や配達時の直接回収を行うなど、フードドライブを実施しています。設立以来、県内生協の助成事業等を利用することで生協との連携が広がっており、毎年続けていくことで認知度が高まり、各生協とも寄贈量が前年度に比べて増加しています。生協の組合員がフードドライブに協力するだけでなく、取引事業者からの寄付、破袋した米や余剰のおむつなど生協の事業活動からの寄付、子ども食堂等への食品寄付など、派生した取り組みが広がりました。



キックオフ・イベントの様子